

市民啓発のための講演会の開催について

1 目的

2025年までに団塊の世代が75歳以上となり、市民の3人に1人が65歳以上になると推計され、こうした人口構成の変化は、医療の形にも影響を与え、これまでの「病院完結型」の医療から、住み慣れた地域全体で治し、支える「地域完結型」の医療へと移行していく必要があるものとされている。

このような医療体制の移行を円滑に実現していくためには、「病院だけでなく、自宅等で平穏に最期を迎える」ということについて市民の理解を深めることが重要であるため、この講演会を実施する。

2 開催日 平成27年5月10日（日）

3 会場 島田市民総合施設プラザおおるり

4 内容 長尾和宏氏 講演会「平穏死10の条件」

(1) 会場 ホール

(2) 日程

ア 開場（午後1時）

イ 開演（午後1時30分）

ウ 開会

・市長挨拶

・来賓挨拶

エ 講演

オ 島田市版「リビング・ウイル」の説明（説明者：長尾和宏氏）

カ 閉会（午後4時予定）

5 その他

(1) 来場者に島田市版「リビング・ウイル」及び医療マップを配布

(2) ホアイエ等において、市民意識調査の結果等を掲示する予定